

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。ステップアップする際のパート取りかえ時に本書が必要になります。必ず大切に保管してください。



コンビマグ ハロー・キティ

取扱説明書

警告

- 飲み物を加熱しすぎた場合、内容物が突然沸騰し飛び散り（突沸現象）ヤケドの原因となります。加熱直後の取り出しはおやめください。
- 密閉状態での加熱はおやめください。内容物が突然噴き出すなどヤケドのおそれがあります。

注意

- コンビマグは、お子さまの授乳や他の飲みものを与えるためのものです。それ以外の目的には使用しないでください。
- お子さまは思わず動作をしますので、必ず保護者の目の届くところで使用してください。
- ミルクや飲みものの温度を確認してからお子さまに与えてください。ヤケドをするおそれがあります。
- ハンドルを単品で取り扱うと、のどや目をつくおそれがあります。必ずコンビマグにセットした状態で使用してください。
- お子さまが飲み込むおそれがありますので、乳首・トレーニング吸い口・吸い口ストッパー・アウターストロー・インナーストロー・パッキンは必ずコンビマグにセットして使用してください。
- 飲みものが漏れないよう正しくセットし、アダプターは指定の位置までしっかりと締めてください。そして、ご使用前に指定の位置までしっかりと締まっていることを確認してください。
- 製品にひび割れ・亀裂・欠けなどが生じたり著しく変形した場合はすぐに使用を中止してください。

- 落したり、強い衝撃を与えないでください。製品が破損する原因になります。
- 硬めのブラシでみがくと傷がつき、不透明になることがあります。
- 火のそばに置かないでください。変形・破損の原因になります。
- 耐冷・耐熱温度の範囲内でご使用ください。

〈乳首・トレーニング吸い口・アウターストロー・インナーストローの注意〉

- ご使用になる前には、亀裂や傷のないことを確認してください。傷がついたらやぶれたときはすぐに使用を中止し、新しい製品とお取りかえください。
- お子さまの歯の状態によっては、強く噛むとやぶれる場合がありますのでご注意ください。
- 古くなると、弾力性がなくなり、やぶれやすくなります。早めにお取りかえください。

〈電子レンジ使用上の注意〉

- プラスチックが変形したりとけたりすることがあります。必ず次の注意事項をお守りください。
 - 電子レンジ機能以外（オープン・グリル機能等）で使用しないでください。
 - 空加熱をしないでください。
 - 油分の多い食品を入れたり、または付着した状態で使用しないでください。
 - 調理器具としての使用はしないでください。
 - 密閉状態での加熱はしないでください。アダプターをはずしてご使用ください。
 - ヤケドの原因となります。加熱後、庫内より取り出すとき容器全体が熱くなる場合があります。取り扱いにご注意ください。
 - お使いいただいている電子レンジの取扱説明書に記載されている内容にしたがって使用してください。

COMBIMUG

Hello Kitty

©1976, 2005 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN Ⓜ

コンビ株式会社

05.11

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマープラザ（Customer Service Center）までご連絡ください。
コンシューマープラザ（Customer Service Center）
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271 TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109
<ホームページ上でのお問い合わせ> http://www.combi.co.jp/soudan/faq_baby.htm

〈携帯時の注意〉

- スタンダードマグは中身を入れた状態で持ち運びをすると漏れます。中身を入れたまま持ち運びしないでください。
- コンビマグは、斜め・横・逆さの状態で持ち運ぶと、さまざまな条件により漏れる場合があります。
- 激しい振動をともなう携帯は、しないでください。
- ストローマグの持ち運びの時は、必ず図Aのように空気孔開閉レバーをストロー・アダプターの「閉」にあわせてください。
- 熱い飲みものを入れると、カップ内の圧力が高まり漏れる場合があります。飲みものはさましてから入れることをおすすめします。但し、熱い飲みものを入れて弊社マグポーチを使用する場合は、アダプターを指定の位置までしっかりと締め漏れていないことを確認してからご使用ください。
- 炭酸飲料を入れての持ち運びは、しないでください。
- 調理後のミルクの持ち運びは、しないでください。
- 乳首・トレーニング吸い口は古くなると弾力性がなくなりベビーキャップやトレーニングキャップによる押さえが正しくされず漏れることがあります。早めにお取りかえください。
- パッキンは古くなると弾力性がなくなりアダプターの締まりが悪くなり漏れることができます。早めにお取りかえください。



図A

コンビマグは、スムーズに乳首からストローやカップで飲めるようにトレーニングができるマグです。4、5才までお子さまの成長にあわせてご使用いただけます。

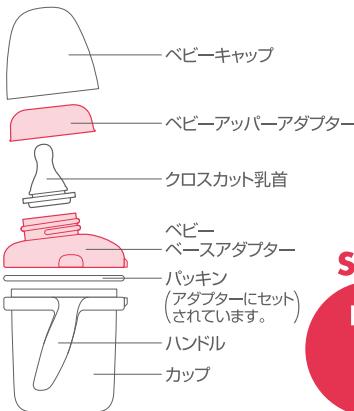
BABY MUG

ベビーマグ(3ヵ月頃から)

ハンドルを持って飲むトレーニング

ベビーマグは、生後3ヵ月頃からお子さまがハンドルを持って飲むトレーニングをご使用ください。

乳首は、クロスカット乳孔のため吸う力に応じて飲みものの出方をコントロールします。



STEP
1

TRAINING MUG

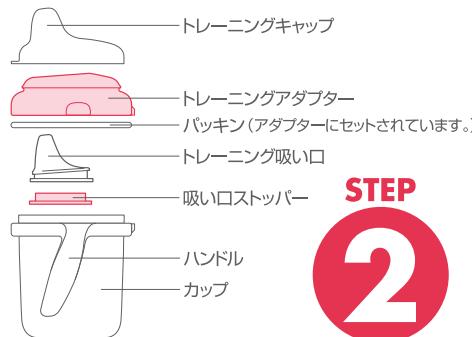
トレーニングマグ(5ヵ月頃から)

乳首を卒業するためのトレーニング

トレーニングマグは、生後5ヵ月頃から乳首離れとカップへの準備トレーニングとしてご使用ください。

カップへの準備トレーニングとは、出てくる飲み物の量をコントロールするトレーニングです。吸い口からは乳首を吸うよりもたくさん量が出てきます。より口をひろげて飲む構造になっています。

吸い口は、ソフトな材質を使用していますので、乳首からのきりかえもスムーズです。



STEP
2

STRAW MUG

ストローマグ(8ヵ月頃から)

ストローで飲むトレーニング

ストローマグは、生後8ヵ月頃からストローで飲むトレーニングをご使用ください。

●2ウェイストロー

アウターストローだけで

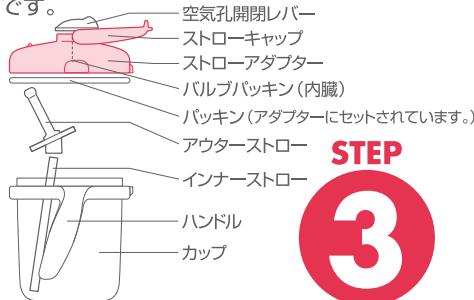
●吸いはじめのトレーニングに、マグを傾けたままで飲むことができます。

●お子さまが寝た状態でも、ストローで吸うことができます。

インナーストローをつけて

マグを立てて大人と同じようにストローで飲むトレーニング。

ストローはお子さまの口にやさしいやわらかな材質を使用しています。お出かけにも便利です。



STEP
3

STANDARD MUG

スタンダードマグ(8ヵ月頃から)

カップで飲むトレーニング

スタンダードマグは、生後8ヵ月頃からカップで飲めるようになるまでのトレーニングをご使用ください。

●ワン・ツートレーニング。

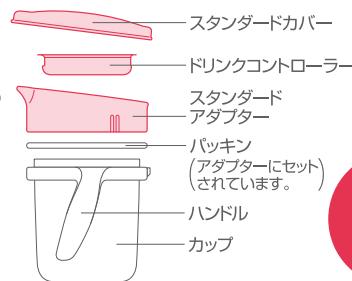
TRAINING 1(8ヵ月頃から)

お子さまの成長に合わせて飲みものの出量を2通りに調節できるドリンクコントローラーをつけて、こぼさず飲むトレーニング。

TRAINING 2(12ヵ月頃から)

ドリンクコントローラをはずして、カップと同じようにこぼさず飲むトレーニング。

お子さまの口にフィットし、くわえやすく飲みやすい飲み口形状。



STEP
4

●ステップアップ図

※ステップアップにあわせて別パートも販売しております。
詳しくはカタログをご覧ください。

——離乳食期—— 幼児食期 ——

3ヶ月 6ヶ月 9ヶ月 12ヶ月 2才 3才 4才 5才

STEP 1



ベビーマグ

STEP 2



トレーニングマグ

STEP 3



ストローマグ

STEP 4



スタンダードマグ

●なれるまでドリンク
コントローラーつき

●なれたらドリンク
コントローラー
なし

(注)ハローキティシリーズのステップ4
は販売されておりません。
「コンビマグ スタンダードパートS」
をお求めください。

●ご使用の前に

- この製品は、お子さまの成長にあわせステップアップできる離乳用マグです。
- 対象年齢:生後3ヶ月頃~4、5才

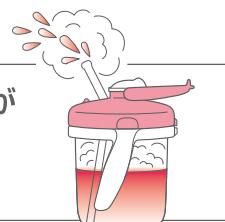
●安全にお使いいただくために

製品を使用する上でご理解いただきたい警告、注意事項を記載しています。
ここで記載した内容を無視した場合、お子さまおよび使用者の方に傷害を与えるおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。

●使用上のご注意

⚠ 警告

- ストローマグをお使いの場合、飲みものの温度が高いときはお子さまに与えないでください。
ストローから噴き出し、ヤケドの原因になります。



〈洗浄・消毒時の注意〉

雑菌の繁殖を防ぐため、使用後はすみやかに洗浄し、消毒してください。

洗浄時の注意

- 着色された飲みもの、果汁などを使用した場合、色がつくことがあります。使用後はすぐに洗浄してください。
- 汚れをおとすときは、水か薄めた中性洗剤をご使用ください。
- 漂白するときは、台所用酸素系漂白剤をご使用ください。
- 漂白時間は30~40分間を限度とし、薄める濃度は各漂白剤の使用方法にしたがってください。過度の漂白は製品を早く傷めます。

消毒時の注意

- 煮沸消毒の場合
 - 煮沸消毒するときは、大きめの鍋にたっぷりお湯を入れ、2~3分間煮沸してください。
 - 過度の煮沸は製品を早く傷めますので、ご注意ください。
- 消毒液の場合
 - 消毒液を使用する場合は「哺乳びん・乳首専用の消毒液」をご使用ください。詳しくは消毒液の使用方法に従ってください。
- 電子レンジ消毒の場合
 - 電子レンジ消毒をするときは、「コンビ消毒じょ～ず」をご使用ください。消毒方法は製品の取扱方法にしたがってください。

■ハンドルのセットについて(全ステップ共通)

- カップにハンドルをセットするときは、ハンドルリング外側の「目盛」の文字をカップの目盛位置にくるようにセットしてください。



- ハンドルリング内側に凹部が2カ所あります。カップのネジ下の2カ所の凸部を、ハンドルリング内側の凹部にあわせて差し込んでください。

△ 注意

ハンドルがカップに正しくセットされないと、アダプターがしっかりと締められずに漏れるおそれがあります。

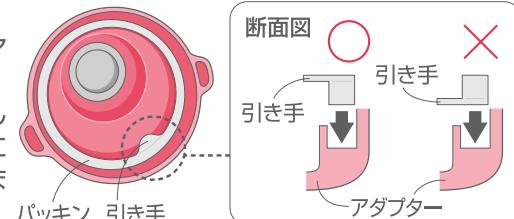
■パッキンについて(全ステップ共通)

ご使用前に

- 初めてご使用になる前には、必ず洗浄してください。
- ご使用になる前には、パッキンに亀裂や傷のないことを確認してください。傷がついたりやぶれたパッキンは使用しないでください。漏れの原因となります。
- パッキンは古くなると、弾力性がなくなり漏れの原因となります。早めにお取りかえください。かえパッキンは、コンビマグ専用のパッキンをご使用ください。

セット方法

パッキンは、引き手部分を図のようにしてアダプターの溝にしっかりとセットしてください。このとき、パッキンの浮きがないよう注意してください。引き手部分を奥にして溝の中に入れてしまうと、アダプターを指定の位置まで締めつけるのが固くなります。



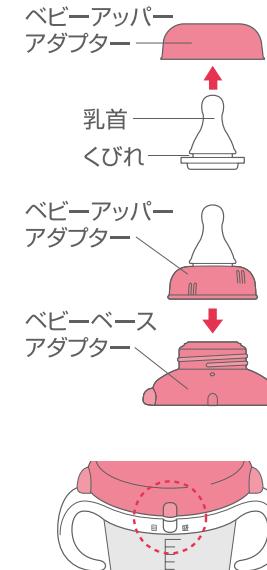
■ベビーマグについて

ご使用前に

- 初めてご使用になる前には、必ず洗浄し、乳首は消毒してください。
- 乳首を保護するために、白い粉末状保護剤を塗布していますが、安全な食品添加物ですから、安心してお使いください。
- 乳首は、クロスカット乳孔のため吸う力に応じて飲みものの出方をコントロールしますのでS・M・Lの区別がいりません。

セット方法

- ①乳首を図のようにベビーアッパー アダプターに取り付けてください。このとき乳首根本のくびれまでセットされたことを確認してください。
- ②乳首がベビーアッパー アダプターに正しくセットされないと、漏れの原因となります。
- ③乳首を取り付けたベビーアッパー アダプターをベビーベースアダプターにセットしてください。このとき、ベビーアッパー アダプターはしっかりと締めてください。
- ④ベビーアッパー アダプターがゆるんでいると、漏れの原因となります。
- ⑤飲みものを入れたカップに、①～④でセットされたベビーベースアダプターをセットしてください。このとき、アダプターのサイドの指掛けを利用して、ハンドルの凸部とアダプターの凸部があうまでしっかりとアダプターを締めてください。



⚠ 注意

- 携帯するときは、乳首が折れ曲がらないようにベビーキャップをセットしてください。
- 乳首の乳孔がベビーキャップ天面でしっかりとふさがったことを確認してください。

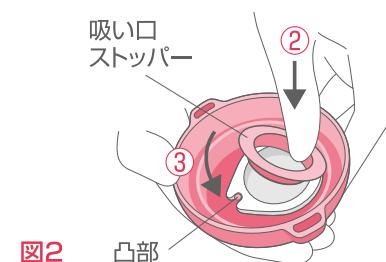
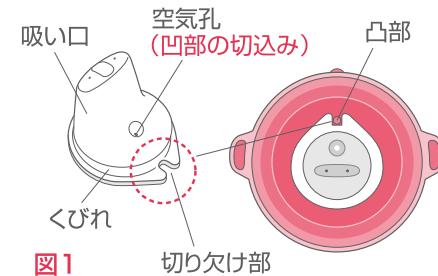
■トレーニングマグについて

ご使用前に

- 初めてご使用になる前には、必ず洗浄してください。
- トレーニング吸い口の空気孔を保護するために、白い粉末状保護剤を塗布していますが、安全な食品添加物ですから、安心してお使いください。

セット方法

- ①トレーニング吸い口は図1の切り欠け部をトレーニングアダプター裏側の凸部にあわせて、吸い口根元のくびれまでしっかりとセットしてください。
トレーニング吸い口がトレーニングアダプターに正しくセットされないと、漏れの原因となります。
- ②図2のように凸部の反対側から吸い口ストッパーを差し込み、指でおさえてください。
- ③もう一方の手で吸い口ストッパーを凸部側に差し込んでください。



※吸い口ストッパーをセットした後に、トレーニング吸い口と吸い口ストッパーがしっかりとおさまっていることをアダプターの表側と裏側から確認してご使用ください。しっかりとセットされていないと吸い口ストッパーがはずれ、吸い口の抜けや漏れの原因となります。

- ④トレーニングアダプターにパッキンをセットしてください。

- ⑤カップにハンドルをセットしてください。

- ⑥P.10「ベビーマグについて」のセット方法の⑤の内容にしたがって、カップにトレーニングアダプターをセットしてください。

吸い口の取りはずし方法

- 吸い口ストッパーをセットしたまま、吸い口の空気孔部を上から指で押し込んでください。

⚠ 注意

- トレーニングマグは、コップへ移行するトレーニングのため、逆さにしたり傾けたりすると吸い口から飲みものが出てきます。お子さまを座らせた状態でご使用ください。
- 吸い口ストッパーをはずした状態で使用されますと、吸い口の抜けや漏れの原因となりますので、必ずセットした状態でご使用ください。
- 携帯するときは、トレーニングキャップをセットしてください。キャップの3カ所のツメがしっかりと止まっていることを確認してください。
- ご使用中にトレーニング吸い口を上から押すと、吸い口や吸い口ストッパーがはずれるおそれがありますので、押さないように注意してください。

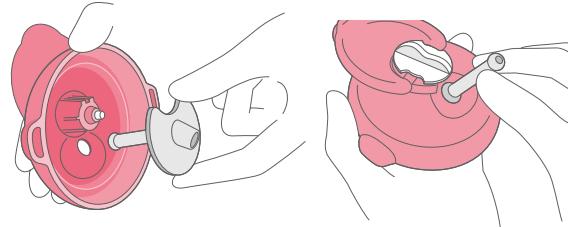
■ストローマグについて

ご使用前に

- 初めてご使用になる前には、必ず洗浄してください。
- ストローを保護するために、白い粉末状保護剤を塗布していますが、安全な食品添加物ですから、安心してお使いください。
- ストローでのどなどをつかないよう保護者がつきそってあげてください。

セット方法

①ストローキャップを開き、図のよう
にストローアダプターの裏からア
ウターストローを差込み、ストロー
部先端を引っ張ってください。



アウターストロー根元のくびれま
でしっかりとセットされたことを確認
してください。

※ストローがストローアダプターに正しくセットされないと、漏れの原因となります。

②ストローキャップを閉め、空気孔開閉レバーを「閉」の位置にあわせてください。

③ストローアダプターに取り付けたアウターストローの根元に、インナーストローをし
っかり差し込んでください。しっかりと奥まで差し込まれていないと、ストローが抜け落ち
る場合があります。

④ストローアダプターにパッキンをセットしてください。

⑤カップにハンドルをセットしてください。

⑥P.10の「ベビーマグについて」のセット方法の⑤の内容にしたがって、カップにストロ
ーアダプターをセットしてください。

操作方法

噴き出し防止・漏れ防止のための空気孔開閉レバーは、正しく操作してください。

※空気孔開閉レバーは、噴き出し防止のための空気孔があります。

《飲むとき》

①空気孔開閉レバーの切り込み部を図1のように、ストローキャップの「開」
にあわせてください。この位置は空気孔が開いた状態になっていますのでカップを倒したり、持ち運ぶと漏れの原因となります。

②①の操作でストローキャップの開閉ロックが解除されます。ストローキャップを開いてください。

③ストローキャップを開いた後、空気孔開閉レバーを図2のように、ストローキャップ内側の「飲」にあわせてください。「飲」にあわせずご使用になりますと、空気孔が開いた状態になっていますので、漏れの原因になります。必ず、「飲」の位置でご使用ください。

《閉めるとき》

①空気孔開閉レバーをストローキャップ内側の「開」の方向にまわして
図3のようにレバーを横にしてください。

②①の操作でストローキャップの開閉ロックが解除されます。ストローキャップを閉めてください。

③ストローキャップを閉じた後、空気孔開閉レバーを図4のようにストローアダプターの「閉」にあわせてください。空気孔開閉レバーが「閉」以外の位置では、空気孔が開いた状態になっていますのでカップを倒したり、持ち運ぶと漏れの原因になります。必ず、飲みものを飲ま
ないときや持ち運びのときには、図4のように空気孔開閉レバーをストローアダプターの「閉」にあわせてください。



図1



図2



図3

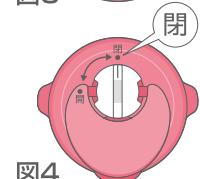


図4

⚠ 警 告

飲みものが熱いときはお子さまに与えないでください。ストローマグの飲みものが熱い状態でお子さまに与えますと、ストローから噴き出してヤケドの原因になります。

※噴き出し…空気孔が閉じた状態で熱い飲み物を入れると、カップ内の圧力が高まり、ストローの先から飲み物が噴き出すことがあります。



⚠ 注意

- ストローマグは密閉性が良いために、周囲の気温・気圧の変化などによりカップ内の圧力が高まるとストローの先端から飲み物がでてくる場合があります。
- 空気孔開閉レバーを「飲」の状態で長時間放置しないでください。ストローマグを長時間使用しないときは、必ずストローキャップを閉めて空気孔開閉レバーを「閉」の位置にあわせてください。
- 温かい飲み物をお子さまに与えるときは、空気孔開閉レバーを「開」の位置にあわせた状態で、しばらくカップを水平に振り内圧を十分に抜いてください。
- 冷たい飲み物を入れた状態でしばらく放置すると、カップ内の気圧が変化しストローの先端から飲み物がでてくる場合があります。このときは、空気孔開閉レバーを「開」の位置にあわせて、内圧を抜いてください。
- ストローをセットした状態でストローキャップを長時間閉めたままにしておくと、ストローが変形する場合があります。指で軽くつまむと元に戻ります。

■スタンダードマグについて

(注)ハローキティシリーズのステップ4は販売されておりません。
「コンビマグ スタンダードパッセS」をお求めください。

ご使用前に

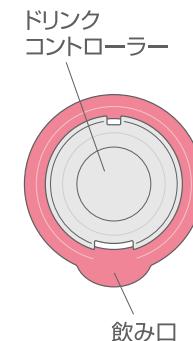
- 初めてご使用になる前には、必ず洗浄してください。
- スタンダードカバーはホコリやゴミの侵入を防ぐためのもので携帯時などの漏れを防ぐものではありません。

⚠ 注意

スタンダードマグは中身を入れた状態で持ち運びしないでください。

セット方法

- ①ドリンクコントローラーを使用するときは、ドリンクコントローラーの空きの部分をスタンダードアダプターの飲み口にあわせて、スタンダードアダプターの上からセットしてください。
- ②スタンダードアダプターにパッキンをセットしてください。
※飲み口部分にパッキンの引き手がこないようにセットしてください。
飲み口の位置にパッキンの引き手があると飲みにくくなります。
- ③カップにハンドルをセットしてください。
- ④ハンドルをセットしたカップにスタンダードアダプターをセットしてください。このとき、ハンドルの凸部とアダプターの凸部があうまでもしっかりと締めてください。



■お手入れについて

- 使用後はすぐにぬるま湯につけ、「コンビ哺乳びん野菜洗い」などでよく洗浄してください。長時間放置したままですと、果汁などの色や臭いが付着する場合があります。
- たわし、みがき粉などでみがくと、本体の表面に傷がつきますのでおやめください。洗浄するときは柔らかいスポンジをご使用ください。
- 汚れが落ちにくいときは、台所用酸素系漂白剤をご使用ください。
(過度の漂白は製品を早く傷めます。)
- 煮沸消毒・電子レンジ消毒・薬液消毒ができます。
消毒方法はP5を参照してください。
- **ストローアダプター**はストロークリップと空気孔開閉レバーの取りはずしができませんので、こまめに漂白・煮沸消毒などを行ってください。
- **乳首やトレーニング吸い口**はご使用後放置されると、空気孔や乳孔がつまることがあります。つまようじなどで軽くつついて掃除し、よくもみ洗いしてください。
- **アウター・インナーストロー**は使用後すぐにぬるま湯につけ、よくもみ洗いしてください。
- **パッキン**は使用後すぐにアダプターから取りはずし、ぬるま湯につけ、よく洗浄してください。
長時間放置したままですと、果汁などの色や臭いが付着する場合があります。

■保管について

- お子さまがパーツを飲み込むおそれがあります。お子さまの手の届かない場所で保管してください。

	原料樹脂	耐熱温度	耐冷温度	容量
〈共通パーツ〉				
パッキン	合成ゴム(シリコーンゴム)	140度	-30度	
ハンドル	ポリプロピレン	130度	-30度	
カップ	ポリプロピレン	130度	-30度	240ml
〈ベビーマグ〉				
ベビーキャップ	ポリプロピレン	130度	-30度	
乳首 (吸い穴の形状:クロスカット)	合成ゴム(シリコーンゴム)	140度	-30度	
ベビーアッパー・アダプター	ポリプロピレン	130度	-30度	
ベビーベース・アダプター	ポリプロピレン	130度	-30度	
〈トレーニングマグ〉				
トレーニングキャップ	ポリプロピレン	130度	-30度	
トレーニング吸い口	合成ゴム(シリコーンゴム)	140度	-30度	
トレーニングアダプター	ポリプロピレン	130度	-30度	
吸い口ストッパー	ポリプロピレン	140度	-30度	
〈ストローマグ〉				
ストロークリップ	ポリプロピレン	130度	-30度	
ストロー(アウター、インナー)	合成ゴム(シリコーンゴム)	140度	-30度	
空気孔開閉レバー	ポリプロピレン	140度	-30度	
バルブパッキン	合成ゴム(シリコーンゴム)	140度	-30度	
ストローアダプター	ポリプロピレン	130度	-30度	
〈スタンダードマグ〉				
スタンダードカバー	ポリプロピレン	130度	-30度	
ドリンクコントローラー	ポリプロピレン	130度	-30度	
スタンダードアダプター	ポリプロピレン	130度	-30度	

最大目盛り容量200ml